

# 入院のご案内

## Hospitalization Guide



この入院案内には、当院に入院される場合の手続きや、入院中の生活に必要なことが記してあります。患者さんはもちろん、ご家族の方も是非お読みください。よろしくお願いいたします。

**本紙は必ず入院時に、ご持参ください。**



## 私たちの理念

# 人と地球にやさしい、 いのち 生命を慈しむ医療

## 私たちのめざす医療

### 1. 患者中心の医療

いのち  
生命の尊さにもとづき、患者や家族の権利を尊重し、心のかよう医療を行います。

### 2. 共生の医療

地球環境にやさしい共生の医療をめざします。

### 3. 高度で安全なチーム医療

安全性を確保し、高度で専門的なチーム医療の確立をめざします。

### 4. 地域と共に歩む医療

地域医療機関との連携を密にした、継続性のある医療を行います。

### 5. 優れた医療人の育成

教育機関として高水準の医療技術と思いやりを備えた医療人の育成に努めます。

## 患者の権利

1. 国籍、年齢、性別、宗教、信条、疾病等に関わらず、良質の医療を公平に継続して受ける権利があります。
2. 医師、医療機関を自由に選択又は変更する権利があり、あらゆる治療の段階において他の医師（医療機関）の意見を求める権利があります。
3. 自由意思に基づき医療行為を選択し決定する権利があります。
4. 自分の診療に関し、情報の開示を求める権利、十分な情報を得る権利があります。
5. 自分の診療に関し、その機密を保持される権利があります。
6. 尊厳とプライバシーに関する権利は、医療、医学教育のあらゆる場面で尊重されます。

## 患者の責務

1. 自分自身の健康状態や病状等について、可能な限り詳しく正確に医療者に伝えてください。
2. 自分自身に関する医療行為について十分に理解し、積極的に医療へ参加し協力してください。
3. 適切な治療環境・療養環境確保のため、定められたルールや医療者の指示を守ってください。

# く る め だ い が く び ょ う い ん けん し ょ う 久留米大学病院のこども憲章

1. こどもたちは、ひとりの人としてそれぞれに<sup>おも</sup>応じた<sup>いりよう</sup>思いやりのある医療を受けることができます。
2. こどもたちは、入院中、親や親の代わりに<sup>ひと</sup>なる人とできる限り一緒に<sup>いっしょ</sup>過ごすことができます。
3. こどもたちにとって、もっともよい<sup>あんぜん</sup>安全な医療を受けることができます。
4. こどもたちは、病気の<sup>な</sup>ことや病気を<sup>ほうほう</sup>治していく方法を、それぞれの年や理解度<sup>とし</sup>に合わせたことばや絵<sup>え</sup>などを使って、病院スタッフやご家族から<sup>せつめい</sup>説明を受けることができます。
5. こどもたちは、病気の<sup>な</sup>ことや病気を<sup>ほうほう</sup>治す方法について、十分な説明<sup>じゅうぶん</sup>を受けたうえで、納得<sup>なっとく</sup>できなければ、自分<sup>じぶん</sup>の気持ちを病院スタッフやご家族に<sup>つた</sup>伝えることができます（ひとりになりたい時は遠慮<sup>えんりよ</sup>せずに伝えて下さい）。
6. こどもたちは、わからないことや不安<sup>ふあん</sup>になることがあるときは、いつでもご家族や病院スタッフに話し<sup>はな</sup>をすることができます。必要なカウンセリングやサポートをスタッフ<sup>ていきよう</sup>が提供します。
7. こどもたちは、入院<sup>にゅういん</sup>していても、発達<sup>はつたつ</sup>に応じた遊びや勉強<sup>べんきょう</sup>をすることができます（プレールーム・ティーンズルーム・病院学級<sup>びょういんがくきゅう</sup>などがあります）。
8. こどもたちは、からだやこころの状況<sup>じょうきよう</sup>に応じた関わり<sup>かか</sup>を受けることができます。自分で病気の<sup>な</sup>ことや病気を<sup>ほうほう</sup>治す方法が決められない<sup>き</sup>時には、ご家族<sup>かぞく</sup>に相談<sup>そうだん</sup>しながら決めることができます。
9. こどもたちは、継続<sup>けいぞく</sup>して多くの病院スタッフから医療<sup>いりよう</sup>を受けることができます。
10. こどもたちとご家族のプライバシー<sup>かぞく</sup>はいつでも守<sup>まも</sup>られます。

病院スタッフ：医師・看護師・薬剤師・栄養士・心理士・リハビリ訓練士・学級教諭・保育士など  
(病院のこどもヨーロッパ協会：病院のこども憲章より抜粋)

## 個人情報保護方針

久留米大学病院は、患者さんの個人情報の保護を適正に管理することを重要な責務と考えています。個人情報保護に関する方針を定め、全職員及び関係者に周知徹底を図り、次の各項の実施に努めます。

### 1. 個人情報の収集・利用・提供

個人情報の収集、利用および提供に関しては、個人情報の保護・管理体制を確立し、院内規則を定め遵守します。

### 2. 個人情報の安全管理

個人情報を取り巻くリスクを十分に認識し、不正アクセス、紛失、改ざん及び漏えい等の予防や是正策を適切に実施し、個人情報の安全管理に努めます。

また、問題発生時には速やかな是正対策を実施します。

### 3. 個人情報の開示・訂正・利用停止

本人(患者さん)等からの個人情報の開示・訂正あるいは利用停止を求められた場合には、別に定める院内規則に従って適切に対応します。

### 4. 個人情報に関する法令・規範の遵守

「個人情報保護に関する法律」等の法令、院内規則およびその他の規範を遵守します。

### 5. 職員への教育

個人情報保護体制を適切に行うために、個人情報を扱う全職員を対象とした教育・研修を実施します。

### 6. 監査体制の整備

個人情報の保護が適切に実施されているか、院内で監査できる体制の整備に努めます。

### 7. 苦情及び問合せ窓口

個人情報に関する苦情及びお問合せは、各部署責任者又は個人情報保護相談窓口(総合診療棟1階医事課)をご利用ください。

久留米大学病院

## 1 病院からのお知らせ

久留米大学病院について …………… 1	看護職員のユニフォーム
特定機能病院	病院のルールについて …………… 2
臨床実習	個人情報保護について …………… 2
インフォームド・コンセント	
輸血療法に関するお知らせ …………… 2	

## 2 入院の準備

入院手続について …………… 3	入院のときにお持ちになるもの① …… 5
入院の連絡	入院のときにお持ちになるもの② …… 6
入院の手続	入院生活を送るためにお願いしたいこと… 6
入院の手続に必要なもの …………… 4	

## 3 入院生活ガイド

安全安心な医療のために …………… 7	盗難等事故防止のお願い …………… 14
患者さん・ご家族の方は	食事・寝具・付添い・外出・外泊 …… 14
安全な医療にご協力ください	1. 食事 …………… 14
転倒・転落事故防止のためお願い …… 8	2. 寝具等 …………… 15
検査、処置等について …………… 10	3. 付添い …………… 15
相談ごとや困ったときには …………… 10	4. 外出・外泊 …………… 15
栄養相談 …………… 10	面会 …………… 16
入院中の生活案内 …………… 11	病院敷地内禁煙について …………… 17
1. 入院中の日課について …………… 11	駐車場について …………… 17
2. 病棟内の設備等について …………… 12	面会の方・お見舞いの方 …………… 17
3. テレビカードについて …………… 13	
4. テレビカード精算機ご利用について… 13	

## 4 入院費用

入院診療費の支払 …………… 18	診断書等の受付窓口について …………… 24
差額室料・入院保証金及び	高額療養費制度と
差額室設置備品等一覧表 …………… 20	限度額適用認定証について …………… 25
特別個室のご案内 …………… 22	

## 5 相談窓口・施設案内など

患者相談窓口のご案内 …………… 28	[とじ込み]
がんの就労相談窓口のご案内	入院申込書(兼入院誓約書)
病院配置図 …………… 29	室料差額入院料支払同意書
病棟案内図 …………… 30	支払誓約書
入院生活のための施設設備案内 …… 31	入院手続必要品確認表
インターネット接続サービスご利用の手引き … 33	あなたの健康記録
	[お問合せ先] …………… 41

# 1 病院からのお知らせ

## 久留米大学病院について

### 特定機能病院

当院は、34の診療科をもつ筑後地方の基幹病院の1つであり、「特定機能病院」として認定された病院です。

「特定機能病院」とは、高度な医療を提供する医療機関であり、地域の医療機関から紹介された方や急性期の方を診療するように医療法で定められた紹介型病院です。

したがって、「特定機能病院」は地域の医療機関との連携が前提となっており、比較的軽症な方や治療の結果、病状が安定した方は地域の医療機関へ転院し、治療を継続していただくことになっております。

また、患者さんの病状に変化があった場合は、いつでも当院へ再紹介できる仕組みになっておりますのでご安心ください。

### 臨床実習

大学病院は医学・薬学・看護等の教育機関として学生の教育という役割を担っているため、**医学部の高学年の学生(医学生・看護学生)や薬学生等が患者さんにお話を伺ったり、経験を積んだ医師・薬剤師及び看護師の監督・指導のもと、法律で許可された範囲での医療及び看護行為(臨床実習)を行うこと**となっています。

この臨床実習は優秀な医師や薬剤師・看護師等を育てるため、また将来患者さんへより良い医療を提供するためには必要不可欠のものです。

臨床実習を受ける学生は一定の医学・薬学及び看護知識等を既に習得しており、実習内容は文部科学省の指導による、法律で許可された範囲内のものであり、前述のように経験を積んだ医療スタッフの指導の下で行いますので、決して患者さんにご迷惑をお掛けするようなことはないと思っております。なお、患者さんにおかれましては、学生による臨床実習を拒否される権利も保障されておりますし、そのことによつてなんら不利益が生じることがないこともご了解ください。

以上のことをご理解いただき、学生教育に不可欠な臨床実習に対して、何卒ご理解、ご協力をいただきますようお願い申し上げます。

### インフォームド・コンセント

近年、人権尊重の観点から、**十分な説明に基づく患者さんの同意=インフォームド・コンセントの重要性が強調**されています。

当院においても、患者さん自身の自己決定を尊重するための情報を可能な限り提供していきたいと考えております。

なお、全国的に医師の長時間労働に伴う健康被害が問題となっており、厚生労働省より、すべての医療機関に対して、医師の労働時間短縮に向けた緊急的な取組が求められています。

当院では、患者さんへ提供する医療の質や安全を確保する観点からも、医師が疲弊せずに働けるよう、医師の負担軽減及び労働時間の短縮に向けた取組として、緊急でない患者さんの病状、治療方針等の説明につきましては、原則、平日の時間内(17:00まで)に行うこととしております。

診療科の主治医、担当医等から申し出る場合を除いて、患者さん、ご家族等の都合により夜間・休日における説明を求められてもお断りする場合がありますので、ご理解とご協力をお願い申し上げます。

## 輸血療法に関するお知らせ

当院の輸血療法に関しては、患者または胎児の生命に危険が生じ、医学的見地から輸血等無しでは救命できないと判断した場合には、生命維持を最優先するため、輸血等を実施する方針となっております。

## 看護職員のユニフォーム

看護職員の制服として看護師長はピンクライン、看護師は紺ライン、看護助手は水色を着用しております。



## 病院のルールについて

- 来院者及び医療者に対する暴力行為、暴言、威嚇行為、性的嫌がらせ、その他迷惑となる行為は絶対にお止めください。

上記のような行為があった場合には、診療をお受けできない場合や院外に退去していただく場合もあります。さらに、警察介入相当と判断した場合には、直ちに通報いたします。

- ・院内の設備や備品は大切に取り扱いってください。
- ・携帯電話はマナーモードに設定の上、使用は使用許可区域にてお願いいたします。
- ・院内での撮影はご遠慮ください。
- ・当院は建物内だけでなく、敷地内も禁煙（電子タバコを含む）です。
- ・飲酒しての来院はお断りします。また、院内での飲酒もできません。
- ・院内でのセールス・勧誘は禁止しております。
- ・医療費の支払請求を受けたときは、速やかにお支払願います。



撮影禁止



禁煙

## 個人情報保護について

当院では、患者さんへ安心して医療を受けていただくため、安全な医療を提供するとともに、「個人情報保護に関する法律」等の法令を遵守し、患者さんの個人情報の取扱いにも万全の体制で取り組んでおります。当院の「個人情報保護方針」「個人情報の利用目的」「個人情報の保護についてのお知らせ」を病棟の掲示板に掲示しておりますので、入院時にご熟読ください。

当院は「特定機能病院」であり、地域の医療機関との連携が前提となっております。よって原則として、紹介された患者さんの診療情報は、紹介元医療機関へ返書として提供いたします。

なお、検査、治療のために採取した血液検体、尿検体、組織、各種画像等に関しては、医療の質の向上及び医学の発展を目的とした院内研究や学会等の学術研究、他の医療機関との連携・照会、外部医師等の意見・助言を求める場合などに利用することがあります。また、蓄積された医療情報は医師の研修・教育などに関する研究に二次的に利用する場合があります。

患者さんの個人情報の取扱いに関しては万全の体制で取り組めますが、同意しがたい場合、一旦同意された後に撤回や変更を希望される場合には、当該診療科（外来又は病棟）までお申出ください。

検体並びに付随する情報はすべて適切に処理いたします。

# 2 入院の準備

## 入院手続について

### 入院の連絡

入院の連絡は、電話で行いますので、入院日(時間)、入院科、病棟、室料、保証金をご確認ください。指定の入院日に入院できるように、あらかじめご準備ください。

▶ P20『差額室料・入院保証金及び差額室設置備品等一覧表』参照

### ⚠ 注意点

- ※入院のお申込みを取り消されるときは、お早目に受診された診療科外来受付にご連絡ください。
- ※入院日の確認をされる場合は受診された診療科の外来受付にお問合せください。

▶ P41参照

### 入院の手続

入院当日は、総合診療棟1階入院手続き⑥番カウンターで『保険証』『各種医療証(券)』『診察券』『入院申込書(兼入院誓約書)』『室料差額入院料支払同意書』『支払誓約書』『あなたの健康記録』を添え、入院手続を行ってください。

ただし、眼科、小児科、小児外科、精神神経科、形成外科・顎顔面外科へ入院の場合は、まず先に受診された診療科の外来受付で入院の旨をお伝えください。その後、総合診療棟1階入院手続き⑥番カウンターで手続を行ってください。

なお、入院手続の受付時間は8:30から17:00までとなっております。



# 入院の手続に必要なもの

以下の書類をご準備いただき、**入院手続き⑥番カウンター**へご提出ください。

### ① 入院申込書（兼入院誓約書）、支払誓約書（この冊子の末尾にとじ込んであります。）

支払誓約書は **身元引受人** 及び **連帯保証人** の連署、押印の上ご提出ください。

\* 連帯保証人は、ご本人が記入してください（代筆不可）。

《身元引受人・連帯保証人①について》 ご家族、身近なご親族の中から支払能力のある方を選んでください。

《連帯保証人②について》 身元引受人と**別世帯**で、支払能力のある方を選んでください。

記載できない場合、保証金をお預かりいたします。

### ② 室料差額入院料支払同意書（この冊子の末尾にとじ込んであります。）

当院では室料差額入院料をいただく部屋と不要の部屋があります。入院・転室にあたり患者さんへ室料差額部屋に関する料金、設備等の説明をし、ご同意いただいた時は同意書への記入、押印をお願いしております。

なお、患者さんの病状、部屋の入室状況などにより入院予約時の希望部屋と異なる場合があります。ご了承ください。

▶ P20『差額室料・入院保証金及び差額室設置備品等一覧表』参照

### ③ 健康保険証等（限度額適用認定証、限度額適用・標準負担額減額認定証、乳幼児医療証等）

社会保険、国民健康保険、後期高齢者医療、医療保護、労災保険等で入院される方は、保険証、各種医療証（券）、証明書等を必ず入院手続の際ご提示ください。

なお、保険証は、窓口で確認の後その場でお返しいたします。

また、入院中に保険証等の取得・変更及び切り換えがあった場合には、速やかに**入院手続き⑥番カウンター**へご提示ください。ご提示いただかない場合は保険取扱いが出来ない場合があります。

特に、高額療養費が現物給付される限度額適用認定証は、ご提示月からの取扱いとなります（当院から健康保険への請求が終了しているため、前月以前へさかのぼっての取扱いは出来かねますので、ご理解とご協力の程よろしく願いいたします。）。

▶ P25～27『高額療養費制度と限度額適用認定証について』参照

### ④ 入院保証金

産科（分娩）\*・自由診療の方、連帯保証人が記載できない方は保証金をお預かりいたします。お預かりの際は、『預り証』をお渡しいたします。

\* 産科直接支払制度を利用されない方のみ。

▶ P20『差額室料・入院保証金及び差額室設置備品等一覧表』参照

※保証金は、退院の際、入院料や治療費等として精算いたしますので、『預り証』は大切に保管し、退院の際に必ずお持ちください。




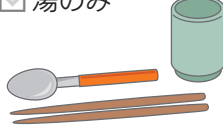
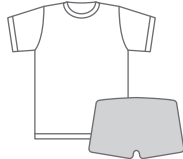



## 入院のときにお持ちになるもの①

### 日用品

ご入院の際は、下記のものをご持参ください(紛失防止のため、お名前をご記入ください)。また、★マークのものは、1日定額料金でご利用できるサービス(アメニティセット)もご用意しておりますので、ぜひご利用ください。

※□に✓を入れて、ご確認をお願いします。

<b>1. 病衣</b> <input checked="" type="checkbox"/> 病衣★ 	<b>2. 洗面用具</b> <input checked="" type="checkbox"/> 洗面器 <input checked="" type="checkbox"/> タオル★ <input checked="" type="checkbox"/> 歯ブラシ★ <input checked="" type="checkbox"/> コップ★ <input checked="" type="checkbox"/> 歯みがき粉★ <input checked="" type="checkbox"/> 石けん等★ 	<b>3. 洗髪整髪用具</b> <input checked="" type="checkbox"/> くし <input checked="" type="checkbox"/> シャンプー★ <input checked="" type="checkbox"/> リンス★ 	<b>4. 食事用具</b> <input checked="" type="checkbox"/> 箸・スプーン等 <input checked="" type="checkbox"/> 湯のみ 
<b>5. 下着</b> <input checked="" type="checkbox"/> シャツ類 <input checked="" type="checkbox"/> パンツ類 	<b>6. 室内履き</b> <input checked="" type="checkbox"/> 室内履き 歩きやすく、滑りにくい、かかとのある 転倒予防のための靴 ※P⑧参照 	<b>7. テレビ用イヤホン(1人部屋以外)</b> <input checked="" type="checkbox"/> イヤホン	<b>8. 筆記用具等</b> <input checked="" type="checkbox"/> 筆記用具 <input checked="" type="checkbox"/> 印鑑
<b>9. その他</b> <input checked="" type="checkbox"/> ハンガー <input checked="" type="checkbox"/> マスク <input checked="" type="checkbox"/> ティッシュペーパー★ <input checked="" type="checkbox"/> ウェットティッシュ ※必要時のみ <input checked="" type="checkbox"/> 時計 ※必要時のみ <input checked="" type="checkbox"/> 耳栓 ※必要な方のみ ※売店でも購入可	<input checked="" type="checkbox"/> あなたの健康記録 この冊子の末尾にとじ込んであります。		
<input checked="" type="checkbox"/> 手術の際の準備 各病棟で説明いたします。		<input checked="" type="checkbox"/> 介護保険被保険者証(介護保険認定を受けている方) 持参していただき、入院時に病棟スタッフへご提示ください。	
<input checked="" type="checkbox"/> おむつ★(患者さんの状況により必要な場合もあります。) おむつ類の持ち込みは感染等の問題がありますので、病棟のおむつの使用を推奨しています。			

### ★アメニティセットのご案内

当院では、患者さんの入院準備、洗濯や日用品補充に係る負担軽減及び、感染防止対策の強化を目的に、「アメニティセット」を導入しています。「アメニティセット」とは、入院生活に必要な病衣(寝巻き)・タオル・日用品等を日額定額で利用できるサービスで、ご利用期間中は、洗濯や日用品等の購入が不要となります。



ご提供アイテムイメージ

#### 申込方法

利用申込書をアメニティセット受付ブース(総合診療棟1階中央待合ホール)へご提出ください。

#### お支払い方法

運用業者より、後日、請求書を郵送いたします。コンビニエンスストア等でお支払いが可能です(当院の窓口ではお支払いできません)。  
※当院の入院費請求とは別のお支払いとなりますのでご注意ください。

#### 運用業者

(株)アメニティ  
0120-918-859(土・日・祝日除く 9:30~17:00)  
※患者さんと運用業者との直接契約となります。

#### 受付ブース

お申込み・ご質問はこちらまで

- 営業時間：9時～15時(土・日・祝日等除く)
- 場 所：総合診療棟1階 中央待合ホール ※P③参照

#### 基本セット

寝巻き・タオル類は殺菌消毒クリーニング付きレンタルです。  
寝巻きの交換回数は週2～3回が目安になります。

#### Aタイプ 日額400円(税込440円)

- 寝巻き類 [基平・パジャマ・ゆかた・マタニティウェア・小児用基平のいずれか]
- タオル類 [バスタオル・フェイスタオル]
- 日用品 [リンスインシャンプー(80ml)・ボディソープ(90ml)・歯ブラシ・歯磨き粉(50g)・コップ・ストロー(3本)・ティッシュ] ※白のポーチに入れてご提供します

#### Bタイプ 日額320円(税込352円)

- 寝巻き類 [基平・パジャマ・ゆかた・マタニティウェア・小児用基平のいずれか]
- タオル類 [バスタオル・フェイスタオル]

#### Cタイプ 日額280円(税込308円)

- 寝巻き類 [基平・パジャマ・ゆかた・マタニティウェア・小児用基平のいずれか]

※このほか、紙おむつセットや口腔ケアセット・クリーム等もご用意しております。

## 入院のときにお持ちになるもの②

### お薬・お薬手帳について

お薬



現在服用中・使用中的お薬（2～3日分で結構です。）

（例）内服薬、外用薬、インスリンなどの注射薬

※現在一時的にお薬を休止しているものがある場合はお知らせください。

※入院中に使用のお薬は入院中に処方することが原則となっております。  
お薬が残っていても使用できない場合がありますので、ご理解いただきますようお願いいたします。

お薬手帳

お薬の説明書（薬剤情報提供書）



お薬手帳には

- 他の病院のお薬 ● 当院の外来のお薬
- 保険薬局でもらったお薬 ● 前回退院したときのお薬
- アレルギーや副作用の経験とその原因のお薬

など、あなたのお薬に関する情報を記録してください。

この情報をもとに、医師・薬剤師・看護師は、必要なお薬の処方と服薬のお手伝いをいたします。

## 入院生活を送るためにお願いしたいこと

### 入院中のお願い

快適な入院生活ができるよう以下の項目についてお気をつけください。

- ①病室では、他の方の迷惑にならないようお気をつけください。
- ②地震・火災等の非常事態が発生した時は、  
落ち着いて職員の誘導に従って行動してください。  
なお、避難時はエレベーターを使用しないでください。
- ③運動、理髪、入浴などは主治医又は看護師へお尋ねください。
- ④携帯電話はマナーモードに設定の上、院内指定の場所にてご使用ください。
- ⑤敷地内は全面禁煙（電子タバコを含む）ですので、入院中の喫煙はお控えください。
- ⑥マニキュアやジェルネイルは、診療や処置の妨げとなるため、入院前に除去してから来院ください。
- ⑦手術時の家族控室を総合診療棟4階に設置しております。
- ⑧入院中は、他の医療機関の受診はできません。他の医療機関から薬をもらうこともできません。
- ⑨眼鏡・義歯・補聴器や時計などの貴重品については、患者さんご自身で管理してください。  
なお義歯については、保管のための専用容器を必ずお持ちください。  
万が一、紛失や盗難があっても病院に何らかの過失がない限り、一切の責任を負いかねます。
- ⑩病室については、病棟の状況によってご希望に沿えない場合や、途中での転室をお願いする場合がありますので、あらかじめご了承ください。
- ⑪病室の壁には物を貼り付けないよう、お願いいたします。
- ⑫入院中の飲酒（ノンアルコールビール等含む）は禁止しております。面会者によるお持込みもお控えください。
- ⑬感染対策の観点から、入院期間中はマスクの着用をお願いします。



# 3 入院生活ガイド

## 安全安心な医療のために

患者さん・ご家族の方は安全な医療にご協力ください

### ●フルネーム(姓名)のお名前、生年月日をお教えてください

医療事故を防止するために患者さんに、検査や処置を行う際、お名前と生年月日を確認させていただいております。医師・看護師・医療スタッフがお名前を確認する際は、名字だけでなくフルネーム(姓名)で名乗っていただきますようお願いいたします。

また、すべての入院患者さんと外来で鎮静剤を使用する特殊検査・処置・手術の患者さんには、患者誤認防止のためリストバンドの装着をお願いいたしますのでご協力ください。



### ●医師からの説明を受けるにあたって

医師には、手術・検査など説明を行った場合は、説明内容や説明を受けられた方を診療録(カルテ)に記録する義務があります。したがって、ご家族・ご親族が同席された場合、お名前をお尋ねしますので、ご協力ください。また、説明内容は書き留めていただいて構いません。ご不明な点は遠慮なくお尋ねください。

### ●検査結果の確定が次回受診以降になるとき

外来受診時や入院中の検査で確定に時間が必要な検査があります。次回外来受診時に「検査結果はどうでしたか?」とお尋ねください。チーム医療へのご参加をお願いいたします。

〔「チーム医療」とは、一人の患者に複数のメディカルスタッフ(医療専門職)が連携して、治療やケアに当たることです。チーム医療では、患者さんとそのご家族もチームのメンバーです。治療や療養に関する質問や悩みの相談、希望などをメディカルスタッフにお伝えください。〕

### ●患者さんの健康状態の情報をお伝えください

患者さん、ご家族の皆さんも一緒に医療安全の取組にご協力をお願いいたします。医療スタッフは、患者さんの健康状態を正確に把握するよう努めております。心身の健康状態、病状の変化や治療中に生じた問題など、必要事項について正しい情報をより早く伝えていただきますようお願いいたします。納得できる医療を受けるために、不明な点についてはご質問ください。

## 大学病院へのご要望・ご意見は「患者さんの声」へお寄せください

患者さん・ご家族からの大学病院に対するご要望やご意見を伺うために投書箱「患者さんの声」を各病棟、総合診療棟1階中央待合ホール、ボランティアカウンターに設置しております。皆様のご意見にしっかり耳を傾け、またご要望にこたえられるよう努力してまいります。遠慮なくご意見をお寄せください。



転倒・転落事故防止のためのお願い

1 ベッド周辺の環境について

- ベッドや椅子の上に立たないでください。
- ベッド周りに物を置かないでください。
- オーバーテーブルや床頭台は寄りかかったり、支えにすると危険です。
- 無理に近くのものを取ろうとしないでください。
- ベッド柵はご自分で外したり、移動させないでください。



寄りかかると、動きます!!

2 ナースコールについて

- ナースコールは遠慮なく押してください。
- 移動の際にナースコールを押していただくよう、看護師がお願いすることがあります。必ずご自分の判断で移動せず、ナースコールを押してください。
- ご家族から見て不安な場合もお知らせください。



3 履物について

- スリッパやクロックスは転倒しやすいため禁止しています。

○ かかとのある、履き慣れたものを準備してください。

転倒防止のための  
“履物チェックポイント”

- かかたがあるもの
- 足の甲を固定できるもの
- つま先がゆったりしたもの
- 滑りにくいもの



✕ 禁止しているもの

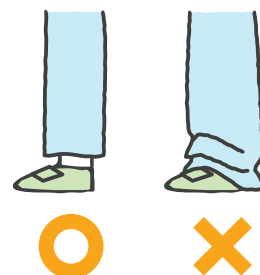


滑りやすいので危険です

4 服装について

- すそが足元にまわりつかないもの(床につかない長さのもの)にしてください。

すそが長いと、転倒の危険があります。



## 5 夜間の移動について

- 睡眠薬を飲んだ後は、転倒や転落の危険性があります。
- 睡眠薬を飲む前に、トイレや歯磨きを済ませてください。**睡眠薬を飲んだら、すぐに寝ましょう。**
- **夜中トイレに行くときは、注意が必要です。**
- ふらつきがあるときや不安なときは、**立ち上がる前に遠慮なくナースコールで看護師をお呼びください。**



## 6 転倒危険度自己チェック項目

転倒予防のための対策を行っていますが、それでも転倒は起こってしまう場合があります。毎日の治療や検査、体調の変化でも転倒危険度が変わります。

ご自身でも転倒危険度をチェックしてみましょう。1つでも当てはまる際は、看護師へお知らせください。

- めまいがある
- 立ちくらみがある
- 睡眠薬や安定剤を飲んだ

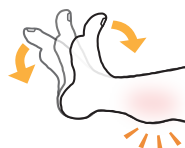
## 7 筋力低下予防の運動

- 入院によるベッド上での生活は、短期間でも筋力が低下します。年齢に関係なく、筋力低下を予防するために運動を心掛けましょう。
- 筋力低下予防の運動は、無理なくベッド上やベッドサイドででき、内容を床頭台テレビで無料閲覧できます。操作方法は看護師にお尋ねください。



## 8 肺血栓塞栓症（エコノミークラス症候群）の予防法

- ベッド上で足を動かさないことにより、足の血流が悪化し、血栓ができやすくなります。その血栓が肺まで流れて血管が詰まることで起こります。
- できる範囲で足先を前後に動かしましょう。そうすることで足の筋肉が動き、血のめぐりがよくなります。



こんなときは、  
医師・看護師に  
伝えましょう。

- 息苦しさ
- 胸痛
- 動悸(ドキドキする)
- 足の痛み など

## 検査、処置等について

検査、処置等の医療行為によって、合併症が発生する場合があります。あらかじめ十分な説明の上、診療を行います。なお、合併症に対する治療については、原則、保健診療で行います。

### ● 血管穿刺について

採血や末梢血管確保（静脈・動脈）は、病気の診断や病状の把握、必要な薬剤の投与を行うために必須な医療行為です。基本的には安全性の高い手技ですが、稀に合併症（併発症）が起きることがあります。神経損傷・血管損傷・止血困難・皮下出血（血腫）・血管迷走神経反応等があります。なお、合併症に関する診療費は通常の保険診療となります。

また、入院治療を行う上でB型及びC型肝炎ウイルス抗体値が必要と判断した場合には、測定いたしますのでご了承ください。

### ● 映像撮影について

当院では、患者誤認防止のための顔写真撮影、症状の経過を継続して観察するため、創部・皮膚の状態を撮影させていただくことがあります。電子カルテに保存し、診療等に利用させていただきます。

## 相談ごとや困ったときには



### ● 医師・看護師へ

医師・看護師など医療スタッフ一同は、患者さんの一日も早い回復を目指して診療・看護にあたります。分からないことや心配なことがありましたら、遠慮なくお尋ねください。

### ● ソーシャルワーカーへ

患者さんが安心して入院生活及び退院後の生活が送れるように入院早期より相談員（看護師・ソーシャルワーカー）による支援を行っております。看護師長へお申出ください。

介護保険認定を受けている方は、入院時に介護保険被保険者証を病棟スタッフへご提出ください。

## 栄養相談

※医師からの予約が必要になります。

食事療法は疾患の進展防止、治療や回復の過程における治療の土台として、重要な役割を担っています。当院では食事療法が必要な患者さんを対象に、医師の指示に基づき管理栄養士が栄養指導を行っています。日頃の食事の相談等もこの機会にお尋ねください。

### 個別栄養指導

日時 月曜日～金曜日  
9:00～16:00

場所 総合診療棟1階  
外来栄養相談室

主に糖尿病、腎臓病、心臓病、脂質異常症、消化器術後、肝臓病、呼吸器疾患、がん、嚥下障害などの患者さんを対象にしています。

### 集団栄養指導

[糖尿病教室]  
(バランス食事・嗜好品・減塩)

日時 毎週水曜・木曜  
15:00～

場所 病院本館3階  
栄養相談室

### ベッドサイド栄養指導

日時 月曜日～日曜日  
10:30～15:00

平日のみでなく、土曜日や日曜日にも、ベッドサイドにて栄養指導を行っております。ご家族の都合に合わせてご予約も可能です。

# 入院中の生活案内

## 1. 入院中の日課について

### [1日の基本的なスケジュール]



### ● 食事

1日の食事の摂取状況をお尋ねします。

### ● 検温

運動や食直後を避け、安静にして測りましょう。病状によって時間検温を行います。

### ● 検査

検査の目的や方法については、主治医が説明します。絶食などの具体的な注意事項は前日に看護師が説明します。不明な点はお尋ねください。

### ● お薬

適宜薬剤師がお薬の作用や飲み方を説明に伺います。

### ● 排泄

1日の排便、排尿回数をお尋ねします。

### ● 入浴

主治医の許可があった患者さんは入浴できます。  
入浴できない場合は看護師が患者さんの状態に応じてお世話いたします。  
入浴中は安全確認のため30分毎にお声をお掛けしております。

### その他の注意事項

- ・ 巡回は適宜行います。
- ・ 消灯時間は病棟によっては21:00の所もあります。

## 2. 病棟内の設備等について

### スタッフ・病室

#### ● スタッフステーション

- 看護師は24時間継続して勤務しておりますので、ご用の際は遠慮なくお知らせください。



#### ● ナースコール

- ベッドの枕元に設置しておりますので、ご用の際はコードの先のボタンを押してください。

#### ● 病室

- 1人、2人、3人、4人部屋の差額室があります。  
▶ P20「差額室料・入院保証金及び差額室設置備品等一覧表」参照

※**非常階段**は入院時に、病棟でご確認ください。



### 外部と連絡

#### ● 電話

- 公衆電話を病棟フロアに設置しております。  
※携帯電話をご利用の際はマナーモードに設定の上、使用許可区域にてお願いいたします。

#### ● 郵便

- 患者さん宛の郵便物等は宛て名(病棟名、病室番号、氏名)をはっきりとご記入ください。

[病院の住所]

〒830-0011 久留米市旭町67番地  
久留米大学病院〇〇病棟〇〇〇号室

📍 病院本館ロータリー (P29)

📍 総合診療棟玄関前 (P29 31)

### 衛生

#### ● トイレ

- 備え付けのトイレットペーパーをご使用ください。
- ティッシュペーパーやウェットティッシュ、ナプキン等は備え付けの汚物缶に入れてください。
- 排泄時、気分が悪くなられたときは、**呼び出しボタン**を押してください。

#### ● 洗面所

- 消灯後の洗面所のご使用は、水の音が睡眠の妨げになりますのでなるべくお控えください。



#### ● 洗濯

- コインランドリーを設置しておりますのでご利用ください(設置場所 各病棟)。



## 診察以外の時間

## ● 食堂・ダイニング

- 患者さんの食事、気分転換及び多人数の面会や時間外の面会、手術中の待ち合わせなどにご利用ください。

## ● ティーサーバー

- お茶・お湯を用意しています。



## ● テレビ

- 1人部屋以外の病室では、テレビ用イヤホンをご利用ください(売店でも購入可能。)

## ● インターネット環境 (総合診療棟、病院本館差額室のみ)

- 有線・無線LANの環境があります。パソコン・ケーブル等は各自でお持ちください。

利用時間 | 6:00～22:00 ▶ 詳しくはP33参照

## 3. テレビカードについて


1枚の「テレビカード」で、カード式テレビとDVDと冷蔵庫が利用可能です。



各病棟に設置されているテレビカード販売機にてテレビカードを購入ください。

 テレビのご利用

1枚1,000円で20時間35分ご覧になれます(特別病棟を除く)。

 冷蔵庫のご利用

一部病室のみ100円で24時間ご使用になれます。

※お忘れになられたテレビカードにつきましては、当院にて3ヶ月保管後、テレビカード運営会社にて処分いたしますので、ご了承ください。



## 4. テレビカード精算機ご利用について

総合診療棟1階入院手続き⑥番カウンター前にテレビカード精算機を設置しています。

利用時間 | 8:30～17:00

※カード精算時にカード代金として50円差し引かせていただきます(10円未満切捨て)。  
なお、未使用の場合も同様に50円差し引かせていただきます。

## 盗難等事故防止のお願い

盗難防止のため、入院の際は多額の現金や貴重品（保険証、通帳、キャッシュカード等）は病室には置かないようにしてください。特にお見舞金にはご注意ください（現金の出し入れは、院内設置のATMをご利用ください。）。▶ P31③2参照

- 床頭台には施錠可能な引き出しを備えていますが、鍵については個人での管理をお願いしています。鍵を紛失された場合は、1,650円（税込）弁償していただきます。ご使用方法については、看護師へお尋ねください。

※盗難にあわれた場合、当院では責任を負いかねます。

- 不審人物を見かけたら、看護師、職員等へ至急ご連絡ください。

## 食事・寝具・付添い・外出・外泊

### 1. 食事

入院中は、当院の食事を召し上がっていただきます。管理栄養士によって管理された食事を適時適温にて提供しております。

食事一部負担金  
(食事料金)

※1  
1食ごとに460円



選択メニュー

- 朝パン食
- 魚コース
- 肉コース

51円(税込)

前日14:00までに  
医師・看護師に  
お知らせください。

※1 診療報酬改定により一部負担金に変更となる場合がございます。

- 常食・粥菜食の方については毎日メニューを選択することができます。
- 栄養剤や軽食でも同様の食事一部負担金が発生しますのでご了承ください。

毎日  
選択可能  
です

#### 食事時間

朝食 8:00

昼食 12:00

夕食 18:00

食事の変更は  
前日14:00までに  
お知らせください。

#### メニュー一覧



[朝食]

基本食



パン食  
(別途料金)



[昼・夕食]

基本食  
(魚・肉コース)



魚へ  
変更可能  
(別途料金)



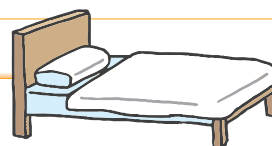
肉へ  
変更可能  
(別途料金)



- 入院当日は、昼食より食事が配膳されます。入院当日に食事が不要な場合はお早めにご連絡をお願いします。**ご連絡がない場合は食事料金をいただく場合があります。**
- 食物アレルギーがある場合は、入院予約時に必ず医師や看護師等にお知らせください。**食物アレルギーの献立は連絡を受けて献立作成を行います。入院までにお申出がなかった場合は、即日のアレルギー対応ができかねますのでご了承をお願いします。
- お持込みの食品は治療上召し上がれないものがありますので、医師・看護師にご相談ください。
- 乳児にはミルク、離乳食を準備しております。
- 化学療法など治療により食欲低下した患者さんには、食事量を半分にした適量食や麺類など食べやすい食事も準備しております。医師または看護師、管理栄養士にご相談ください。
- 食事が終わったら食器トレイごと所定の場所へ返却していただきますが、食器トレイ内には給食で提供したもの以外はのせないでください。(例：止血用パッド、薬、私物など)

## 2. 寝具等

院内感染防止及び衛生上のため、  
布団類は当院指定のものをご使用いただきます。



## 3. 付添い

入院中の看護は、看護師がいたしますので付添いの必要はありません。ただし、病状その他特別な事情でご家族が希望し、医師が認めた場合は付添いができることもあります。付添いについてのご相談は主治医又は看護師長にお申出ください。この場合、**寝具の持ち込みはできませんので付添寝具を借りていただきます(有料)**。なお、付添証明書等の発行はいたしておりません。

## 4. 外出・外泊

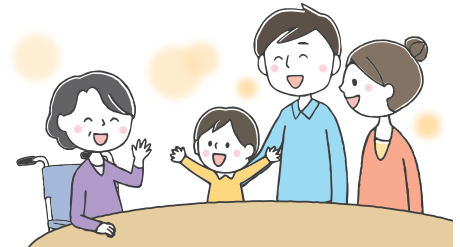
- 原則として**外出・外泊は認めておりません。**  
※特別な事情がある場合は、主治医又は看護師へご相談ください。  
また、**外出・外泊中に万一事故にあわれた場合、当院では責任を負いかねますのでご承知願います。**
- 外出・外泊の際、主治医又は看護師の指導を遵守してください。
- 外出・外泊でなくても、長時間お部屋を空けられる場合は、緊急な検査等に支障をきたす場合がありますので、事前に看護師へお知らせくださいますようお願いいたします。  
※お知らせがないまま、長時間ご不在の場合には、安全確認のために職員が捜したり、ご家族や警察に連絡する場合がありますので、あらかじめご了承ください。
- 現在、入院時食事療養費が1食ごとに算定されるため、**医師の許可のもと、外泊・外出が決まった場合は前日14:00まで**に外泊届に記入し、提出していただきますようご協力をお願いいたします。それ以降に提出された場合、食事料金をいただく場合があります。



## 面会

院内感染防止のため時間等が変更になる場合があります。

面会時間	
平日	13:00~20:00
土・日・祝 (お盆8月15日・ 年末年始12月29日~1月3日含む)	11:00~20:00 (一部病棟を除く)



- 患者さんの病状によっては、面会をお断りすることがありますので、あらかじめ看護師へお申出ください。
- 面会場所はデイルームをご利用ください。
- 面会は、他の患者さんの安静や診察を妨げないように、できるだけ短時間をお願いいたします。
- 特別な事情で時間外に面会される場合は、看護師へお申出ください。
- 多人数での面会、病室内での飲食及び飲酒しての面会はご遠慮ください。
- 病棟・病室への生花の持ち込みは感染防止のためお断りしております。
- 面会で来院の方は受診者用駐車場をご利用ください。駐車場はすべて有料となります。▶ P17参照  
なお、当院東側と南側の市道は、駐車禁止になっております。違法駐車をされると車の通行妨害はもとより地域住民に大変迷惑を掛けることになります。▶ P29参照
- 院内での携帯電話のご使用は院内指定の場所にてお願いいたします。

### ⚠ 電話による問合せや、面会の方へのご案内

当院では、個人情報保護の趣旨から電話による問合せや、面会の方へのご案内について、以下の対応をとらせていただきます。



- 電話による問合せは、「個人情報保護法によりご案内はできません。ご家族等にお尋ねください。」と対応をいたします。
- 面会をお断りされる方は、入院の際、病棟の看護師長にお申出ください。窓口で患者さんを尋ねられた場合は、「個人情報保護法により、回答できません。」と対応をいたします。
- 入院の際、病棟の看護師長に不案内のお申出がない場合は、ご案内に同意していただいたものとして取り扱わせていただきます。

なお、限定した方へ案内しないでほしいなどの個別の対応はできません。

## 病院敷地内禁煙について

当院は建物内・敷地内とも全面禁煙（電子タバコを含む）となっております。  
患者さん、ご家族、お見舞いの方につきましてもご協力をお願いいたします。



特に、病院本館、総合診療棟間の道路、歩道上（右図赤枠内）での禁煙のご理解、ご協力をお願いします。

1. 医療ガス管理区域（火気厳禁）に近く危険なため
2. 高度救命救急センターの重症患者搬入場所であるため
3. 通行に支障を来すため



## 駐車場について

- 入院期間中の患者さんの駐車場利用はご遠慮ください。
- 入退院時はご家族等に送迎していただくか、公共交通機関をご利用願います。  
やむを得ず駐車場を利用される場合は、**日額最高1,000円**となります。



### 面会の方・お見舞いの方

**駐車場は有料です。**料金につきましては次のとおりです。  
ご理解とご協力の程よろしくをお願いいたします。▶ P29参照

- ①入庫から1時間以内に出庫した場合 …… 無料
- ②入庫から1時間を超え5時間まで …… 200円
- ③入庫から5時間を超え24時間まで …… 30分間毎100円加算（日額最高1,000円）
- ④入庫から24時間を超えた場合 …… 30分間毎100円加算（日額最高1,000円）

#### [付添い、お見舞いで5時間を超えた場合]

各病棟に「**駐車割引申請書**」がありますので、必要事項を記入の上、**駐車券とともに駐車場係員にご提示いただくと200円**で**出庫**できます。必要な方は病棟ナースステーションにお申出ください。

# 4 入院費用

## 入院診療費の支払

### 退院について

#### ① 入院診療費について

- 退院が決定した患者さんにつきましては、入院診療費の計算を行います。  
原則として退院前日に『概算料金票』をお持ちします。  
退院当日、『概算料金票』（概算料金票をお持ちでない場合は診察券）をご持参の上、**総合診療棟1階医事課お支払い⑤番カウンター**でお支払ください。  
（原則として、土・日退院は金曜日に、祝日退院は前日に、15:00以降のお支払になります。）
- ★なお、急な退院や入院診療費の確定ができない場合は、短期入院（1泊2日）、公費併用の場合を除き、『保証金』として一律15万円をお預かりさせていただきます。  
※ただし、保証金は現金のみの取扱いとなっております。

問合せ先 | 0942-31-7605 平日 … 8:30~17:00

- 『**預り証**』はご精算時に必要となります。必ずご持参ください。
- 継続入院中の患者さんの入院診療費は、月1回の請求となっております。請求書は月末までの分を翌月の15日頃（曜日により若干変更）までにお手元にお届けしますので、請求書をお受け取り後は**月末までに必ず**、お支払くださいますようお願いいたします。
- 日常生活上のサービスに係る費用（おむつ代、尿とりパッド代、腹帯代、T字帯代、病衣貸与代、バスタオル代）など療養の給付と直接関係ないサービスは実費となります。
- お亡くなりになられた場合には、全身を清潔にするための処置料をいただきます。
- 診療に関するお支払は、現金のほか、クレジットカード、デビットカードもご利用いただけます。

### 診療に関するお支払



現金



クレジットカード



キャッシュカードでお支払いいただけます。

デビットカード

- 現金
- クレジットカード
- デビットカード  
をご利用いただけます。

※お支払についてのご相談は

**総合診療棟1階入院手続き⑥番カウンター**でお受けしております。

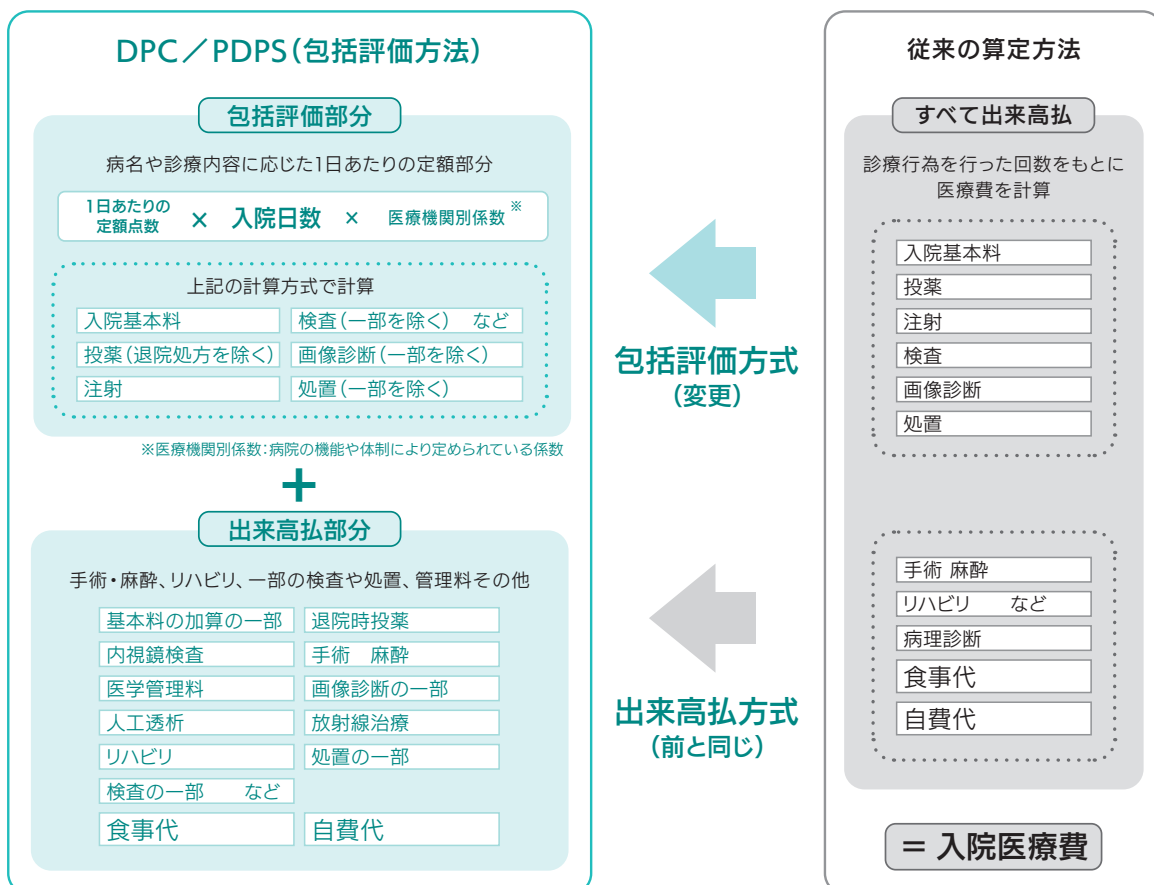
遠慮なくご相談ください。

## 入院診療費の算定方法(DPC/PDPS)について

### ● 入院医療費の計算方法について

当院では、**包括医療費支払制度(DPC/PDPS)**を導入しております。

DPC/PDPSとは従来の診療行為ごとの点数をもとに医療費を計算する「出来高払方式」とは異なり、入院期間中に治療した病気の中で最も医療資源を投入した病気に対し、厚生労働省が定めた1日あたりの定額点数をもとに医療費を計算する方式です。



当院の入院医療費

=

包括評価部分

+

出来高払部分

- 歯科口腔医療センター及び精神神経科の入院患者さんは本制度の対象外になります。
- 病気や治療内容によっては、本制度の対象外となる場合があります。
- ご不明な点などがありましたら、医事課入院担当までお尋ねください。

### ② お支払取扱い窓口について

お支払は、**総合診療棟1階医事課お支払い⑤番カウンター**にて取り扱っております。

**取扱い時間 | 平日…8:30～18:00**

※時間外及び土・日・祝日退院のお支払は、**総合診療棟1階休日時間外窓口**にて取り扱っております。

## 差額室料・入院保証金及び差額室設置備品等一覧表

(総合診療棟)

部屋区分		差額入院料 (税込)	保証金	病棟	設置備品	
1人部屋 (4室)	総1A (1床)	11,000	0	総合診療棟 5階	ユニットバス・トイレ・洗面・ 電話・冷蔵庫・応接セット・ キッチン・ロッカー	イン ター ネッ ト環 境(有 線・ 無線) ※ テ レ ビ 付 床 頭 台 (ア ーム 付) ・ D V D
	総1B (2床)	13,200	0		ユニットバス・トイレ・洗面・ 電話・冷蔵庫・応接セット・ ロッカー	
	総1C (1床)	11,000	0		トイレ・洗面・応接セット・ 電話・冷蔵庫・ロッカー	
2人部屋 (1室)	総2A (2床)	5,500	0		トイレ・椅子・冷蔵庫・ロッ カー	
4人部屋 (7室)	総4A (28床)	2,310	0		トイレ・椅子・冷蔵庫・ロッ カー・パーテーション	
3人部屋 (2室)	総3A (6床)	0	0		椅子・冷蔵庫・ロッカー・テレビ付床 頭台(アーム付) インターネット環境(無線)	
自由診療			150,000			
連帯保証人が記載できない方			150,000			

- 《備考》 (1) 差額料金は、1暦日の料金です(2泊すれば3日分の料金です。)  
 (2) 入院保証金は、退院の際に精算いたします。  
 (3) 東棟14階の設備は、本4Aと同等です。  
 (4) 差額室料負担の部屋では、ご自身のパソコンを有線LANに接続することで、安定した通信環境でインターネットを利用できます。  
 ※インターネットの利用についてはP33、P34を参照ください。

### お部屋の希望・調整について

入院予約時に、主治医もしくは外来受付へお申出いただいたご希望に基づき、入院病棟にてお部屋の調整を行います。

- (1) 病棟の状況によってはご希望に沿えない場合や、途中での転室や転棟をお願いする場合がありますので、あらかじめご了承ください。
- (2) 入院前のお部屋に関するお問合せやご希望の変更がありましたら、お早めに受診された診療科外来受付へご連絡をお願いします。





## (病院本館)

部屋区分		差額入院料 (税込)	保証金	病棟	設置備品
1人部屋 (94室)	本特A (2床) 360°	22,000	0	東棟13階 (特別病室)	ユニットバス・車椅子対応トイレ・IHキッチン・電子レンジ・洗面・応接セット(ソファベッド)・机(椅子)・冷蔵庫・ロッカー・チェスト
	本特B (5床) 360°	18,700			
	本特C (5床)	16,500	0	東棟13階 (PSG・ドック専用)	シャワー・トイレ・洗面・応接セット・冷蔵庫・ロッカー
	本1A (27床)	13,200		西棟 5・6・7・10・12・13階 東棟 6・8・13階	
	本1B (17床)	11,000		西棟11・14階	車椅子対応トイレ・洗面・応接セット・冷蔵庫・ロッカー
	本1C (36床)	9,900		西棟 5・7・8・9・11・12(歯科のみ)・13階 東棟 5・8・9・10・11・12階	シャワー・トイレ・洗面・応接セット・冷蔵庫・ロッカー
	本1D (2床)	7,700		西棟9階 東棟7階	車椅子対応トイレ・洗面・応接セット・冷蔵庫・ロッカー
4人部屋 (162室)	本4A (316床)	2,310	0	西棟 5・7・8・9・10・11・12・13階 東棟 5・8・9・10・11・12階	椅子・冷蔵庫・ロッカー・パーティション
	4A (332床)	0		西棟 6・7・8・9・10・11・12・13階 東棟 5・6・7・9・10・11・12・13階	椅子・ロッカー・テレビ ※各病棟のデイルームに、冷蔵用ロッカー(1日につき100円)を設置しています。 インターネット環境(無線)
産科(分娩)・自由診療			150,000		
連帯保証人が記載できない方			150,000		

※産科(分娩)の方は、産科直接支払制度を利用されない方のみ、保証金が必要です。

360°のマークのあるお部屋はP22～P23でお部屋の様子がご覧になれます。

## 特別個室のご案内 360°

当院では、より快適な入院生活をお送りいただくために、特別個室をご用意しております。是非ご利用ください。入院にかかるその他の費用や計算方法についてはP19～P21をご参照ください。


**スマートフォンでお部屋体験「個室360°ビュー」**

※一部の機種は、正常に動作しない場合があります。


360°マークのあるお部屋は、お手持ちのスマートフォンでマーク横のQRコードを読み取ると、画面でお部屋の中を360°見渡すことができ、室内の雰囲気やサイズ感が確認できます。

**「個室360°ビュー」のご利用方法**

- 1 QRリーダーを起動
- 2 QRコードをスキャン
- 3 スマートフォンにお部屋が映し出され、画面を触ると室内が見渡せます。



入院生活がイメージしやすい♪



指で見る方向を変えられます。

### 本特A 360°

東棟13階



ベッド周辺



ユニットバス



応接セット

#### ご自宅でくつろいでいるような時間を

室内のベッドやクローゼットは木目調で落ち着いた雰囲気です。車椅子でも楽に入れる間口の広いトイレ、ゆったりとした浴室と洗面所、電気調理器具と電子レンジを設置したキッチン、応接セットを完備しています。ご家族も安心して付き添うことができる、ゆったりとしたソファを設置しています。クローゼットに加えてキャビネットもあり、収納力もたっぷりです。

### 本特B 360°

東棟13階



ベッド周辺・応接セット



冷蔵庫・ロッカー

#### 療養に専念できる 快適な環境

室内は木目調で落ち着いた雰囲気です。洗面所、トイレ、シャワー室は独立しています。また、フロア内の特別室専用浴室もご利用いただけます。ご家族も安心して付き添うことができるソファベッドも設置しています。

## 本1A

西棟 5・6・7・10・12・13階  
東棟 6・8・13階

## 本1B

西棟11・14階



## 本1C

西棟 5・7・8・9・11・12(歯科のみ)・13階  
東棟5・8・9・10・11・12階

## 本1D

西棟9階・東棟7階



## ■ お部屋の設備一覧

設備	特別個室		個室			
	本特A	本特B	本1A	本1B	本1C	本1D
ユニットバス	○					
シャワー		○	○		○	
車椅子対応トイレ	○	○	○	○	○	○
洗面台	○	○	○	○	○	○
IHキッチン	○					
電子レンジ	○					
冷蔵庫	○	○	○	○	○	○
テレビ付床頭台（ブルーレイ対応）	○	○	○	○	○	○
ロッカー	○	○	○	○	○	○
机・椅子	○	○	○	○	○	○
チェスト	○					
応接セット（ソファーベッド・テーブル）	○	○	○	○	○	○
インターネット環境	○	○	○	○	○	○

## 診断書等の受付窓口について

### (1) 生命保険用診断書及び損害保険用診断書が必要な方

#### ① 入院中

申込み時期: 退院日まで(土・日・祝日を除きます。退院予定日決定後にお申込みください。)

申込み場所: **総合診療棟1階文書受付Aカウンター** (8:30~17:00)

持参物: 保険会社所定の診断用紙

各病棟スタッフステーションで配付の『生命保険・損害保険 文書交付願』(必須事項をご記入ください。)

返信用の郵便料金(郵便料金+簡易書留料 通常434円。通数等により異なります。)

診断書料金: 入院診療費と一緒にご請求いたします。

※なお、退院・転院当日のお申込みはお時間がかかりますので、退院予定日決定後~退院前日までのお申込みを推奨いたします。やむを得ず退院・転院当日にお申込みの場合は、**入院費のお支払をされる前に**、診断書のお申込みをお願いいたします。

#### ② 退院後

申込み時期: 退院日以降

申込み場所: **総合診療棟1階文書受付Aカウンター** (8:30~17:00)

持参物: 保険会社所定の診断用紙

返信用の郵便料金(郵便料金+簡易書留料 通常434円。通数等により異なります。)

診断書料金: お申込み時にご精算ください。

入院中に転科・転棟をされた場合は、原則として診療科ごとのお申込みが必要となります。よって、診断書料金は、複数枚数分を頂戴いたしますことをご了承ください。

### (2) 上記以外の診断書(一般診断書、申請書、証明書等)が必要な方

#### ① 入院中

申込み時期: 退院日まで

申込み場所: **各病棟スタッフステーション**

持参物: 一般診断書、申請書、各種証明書の書式

注意事項: 『文書交付願』を配付しますので、必要事項をご記入ください。

#### ② 退院後

申込み時期: 退院日以降

申込み場所: **各診療科外来受付**

持参物: 一般診断書、申請書、各種証明書の書式

注意事項: 一旦各診療科外来受付で申込み可能かを確認し、可能ならば受付で『文書交付願』を配付しますので、必要事項をご記入ください。

## 高額療養費制度と限度額適用認定証について

健康保険には、医療費の負担が大きくなった時のために、医療費の支払後に保険者へ申請することで、一定の金額（自己負担限度額）を超えた部分が払戻される高額療養費制度があります。

また、事前に保険者へ申請し、前もって「**限度額適用認定証**」の交付を受けることで、医療費の支払額が自己負担限度額までとなる仕組みも設けられています。

なお、限度額適用認定証の負担額は、1ヶ月あたりの負担額となります。

### 「**限度額適用認定証等**」のメリット

- ◎入院費用として、高額なお金を用意する必要がない。
- ◎払戻しの手続（高額療養費の支給申請）の手間がなくなる。

### 「**限度額適用認定証等**」の取得方法

ご本人もしくはご家族が保険者の窓口で申請する必要があります。

- ◎国民健康保険 → 市区役所・町村役場の国民健康保険担当課窓口
  - ◎政府管掌保険協会けんぽ → 事業所管轄協会けんぽ担当窓口もしくは各事業所担当窓口
  - ◎組合管掌保険 → 各事業所担当窓口
  - ◎上記以外保険 → 保険証発行担当窓口（保険証に記載されている発行機関）
- ※なお、オンラインやマイナンバーカードでの情報取得も可能です。（平日8:30～17:00のみ）  
詳しくは、上記窓口にお問合せください。


※2020年4月1日より金額が変更となりましたので、最新の情報をご確認ください。

## 70歳未満の方

- ◎対象者 入院予定の患者さん
- ◎必要証明証
  - 標準報酬月額28万円以上の方 } → 「**限度額適用認定証**」
  - 標準報酬月額26万円以下の方 } → 「**限度額適用・標準負担額減額認定証**」
  - 非課税世帯
- ◎提出期限 入院手続時 ただし発行等が遅れる場合は、退院前日まで。  
(入院された月が前月の場合は当月5日までしか、さかのぼれません。)
- ◎提出場所 **総合診療棟1階入院手続き⑥番カウンター**

◎患者負担と自己負担限度額（高額療養費制度）

※70歳未満の自己負担限度額

	対象者	自己負担限度額（月額）	多数該当
	標準報酬月額83万円以上	252,600円 + (医療費 - 842,000円) × 1%	140,100円
	標準報酬月額53万～79万円	167,400円 + (医療費 - 558,000円) × 1%	93,000円
	標準報酬月額28万～50万円	80,100円 + (医療費 - 267,000円) × 1%	44,400円
	標準報酬月額26万円以下	57,600円	
	低所得者：住民税非課税	35,400円	24,600円

※「多数該当」は、直近1年間における4回目以降の自己負担限度額（月額）

70歳～74歳の方

2018年8月からの上限額(70歳～74歳)		
適用区分	外来 (個人ごと)	外来+入院 (世帯ごと)
現役並み	Ⅲ課税所得 690万円以上の方	
	252,600円 + (医療費 - 842,000円) × 1% 〈多数回140,100円(※2)〉	
	Ⅱ課税所得 380万円以上の方	
		167,400円 + (医療費 - 558,000円) × 1% 〈多数回93,000円(※2)〉
		Ⅰ課税所得 145万円以上の方
		80,100円 + (医療費 - 267,000円) × 1% 〈多数回44,400円(※2)〉
一般	課税所得 145万円未満の方 (※1)	
	18,000円 年間の上限 144,000円	57,600円 〈多数回44,400円(※2)〉
住民税非課税	Ⅱ住民税非課税世帯 (※3)	
	24,600円	
		Ⅰ住民税非課税世帯 (年金収入80万円 以下など)(※3)
		8,000円
		15,000円

- (※1) 世帯収入の合計額が520万円未満(1人世帯の場合は383万円未満)の場合や、「旧ただし書所得」の合計額が210万円以下の場合も含まれます。
- (※2) 過去12か月以内に3回以上、上限額に達した場合は、4回目から「多数回」該当となり、上限額が下がります。
- (※3) 住民税非課税世帯の方については、従来どおり、限度額適用・標準負担額減額認定証を発行します。



**年収約370～1,160万円(課税所得145～689万円)の方は  
ご注意ください!!**

※年収は年金収入のみの方の金額

2018年8月以降、ひと月にひとつの医療機関での支払が高額になる可能性がある方は**必ず**、市区町村窓口にて、「限度額適用認定証」の交付を申請してください。

「限度額適用認定証」が提示されない場合、医療機関での支払額が高額になる場合があります(ただし、その場合でも、上限額を超えて支払われた額を後日払い戻すよう申請することができます)。

新たに「限度額適用認定証」を申請

## 75歳以上の方

※ 65歳以上で、障害認定を受け、後期高齢者医療の被保険者となっている方も対象になります。

## 2022年10月からの上限額(75歳以上)

適用区分	負担割合	外来 (個人ごと)	外来+入院 (世帯ごと)	
		Ⅲ課税所得 690万円以上の方 (※1)		252,600円 + (医療費-842,000円) × 1% 〈多数回140,100円(※3)〉
現役並み	3割	Ⅱ課税所得 380万円以上の方 (※1)		167,400円 + (医療費-558,000円) × 1% 〈多数回93,000円(※3)〉
		Ⅰ課税所得 145万円以上の方 (※1)		80,100円 + (医療費-267,000円) × 1% 〈多数回44,400円(※3)〉
		一般	Ⅱ課税所得 28万円以上(※1)で 下記(※2)に該当する方	
Ⅰ「現役並み」、「一般Ⅱ」、 「住民税非課税」以外の方				
住民税非課税	1割	Ⅱ住民税非課税世帯		24,600円
		Ⅰ住民税非課税世帯 (年金収入80万円以下 など)		8,000円

(※1) 同一世帯者の後期高齢者医療被保険者を含む。

(※2) ①単身世帯で、年金収入、その他の合計所得金額の合計額が200万円以上 または ②複数世帯で、被保険者全員の年金収入、その他の合計所得金額の合計額が320万円以上。

(※3) 過去12か月以内に3回以上、上限額に達した場合は、4回目から「多数回」該当となり、上限額が下がります。



赤枠に該当する方は、お住まいの市区町村に「限度額適用認定証」または「限度額適用・標準負担額減額認定証」の申請が必要です。

## 患者相談窓口のご案内

当院では、高度で安全な医療の提供を目指し、より多くの患者さんからの相談に適切に応じる体制を確保するため、**患者相談窓口**を設置しております。

患者さん、ご家族の皆様はご遠慮なく、ご相談ください。

ご相談における個人の秘密は厳守いたします。また、ご相談により患者さんに不利益が生じないよう配慮いたします。

**設置場所** 総合診療棟1階 ▶P31参照

**相談時間** 月曜日～金曜日(休診日を除く) 8:30～17:00

**相談担当者**

- 医療連携センター(社会福祉士・看護師・事務職員等)
- 医事課担当者 ● 管理課担当者 ● 関係部署医師 ● 看護師
- 医療安全管理部医療安全管理者



**担当責任者** 医療連携センター長

※ご相談内容に応じて、対応する部署に取り次ぐこともあります。  
(入院中のご相談は、看護師長へお申出ください。)

### こんな不安はありませんか？

- |                    |                       |                        |
|--------------------|-----------------------|------------------------|
| ① 診察・治療に関する心配、悩み   | ② がんに関するよろず相談         | ③ 医療の安全に関すること          |
| ② 入院・転院・退院         | ③ がん・難病治療と仕事の両立に関する相談 | ④ 研修等に対する相談            |
| ③ 介護保険・在宅医療等       | ④ セカンドオピニオン           | ⑤ 職員の接遇、対応等            |
| ④ 医療費              | ⑤ 認知症に関するよろず相談        | ⑥ 診療情報開示請求             |
| ⑤ 公費負担医療の社会福祉制度等   | ⑥ 脳卒中に関する相談           | …その他についても、お気軽にご相談ください。 |
| ⑥ 難病(特定疾患)に対する支援制度 |                       |                        |

## がんの就労相談窓口のご案内 ★がん相談支援センター★

### 仕事を辞める前に

当院では、治療を続けながら働きたい患者さん(治療と仕事の両立)、経済面で不安を抱える患者さんやご家族一人ひとりが抱える問題を少しでも解決できるよう支援していくことを考え、福岡県産業保健総合支援センターと連携し、「**治療と仕事の両立に関する出張相談窓口**」を設置しました。がん相談支援センターの相談員をはじめ、社会保険労務士が患者相談に応じ、治療と仕事の両立が出来るように当院の医師や看護師・社会福祉士と連携して進めていきます。当院にがん治療で入院又は通院されている方であれば、治療開始前であってもご利用できます。

仕事を辞めてしまう前に、まずはがん相談支援センターにご相談ください。

**日時** 毎月第2・4水曜日 9:00～12:00

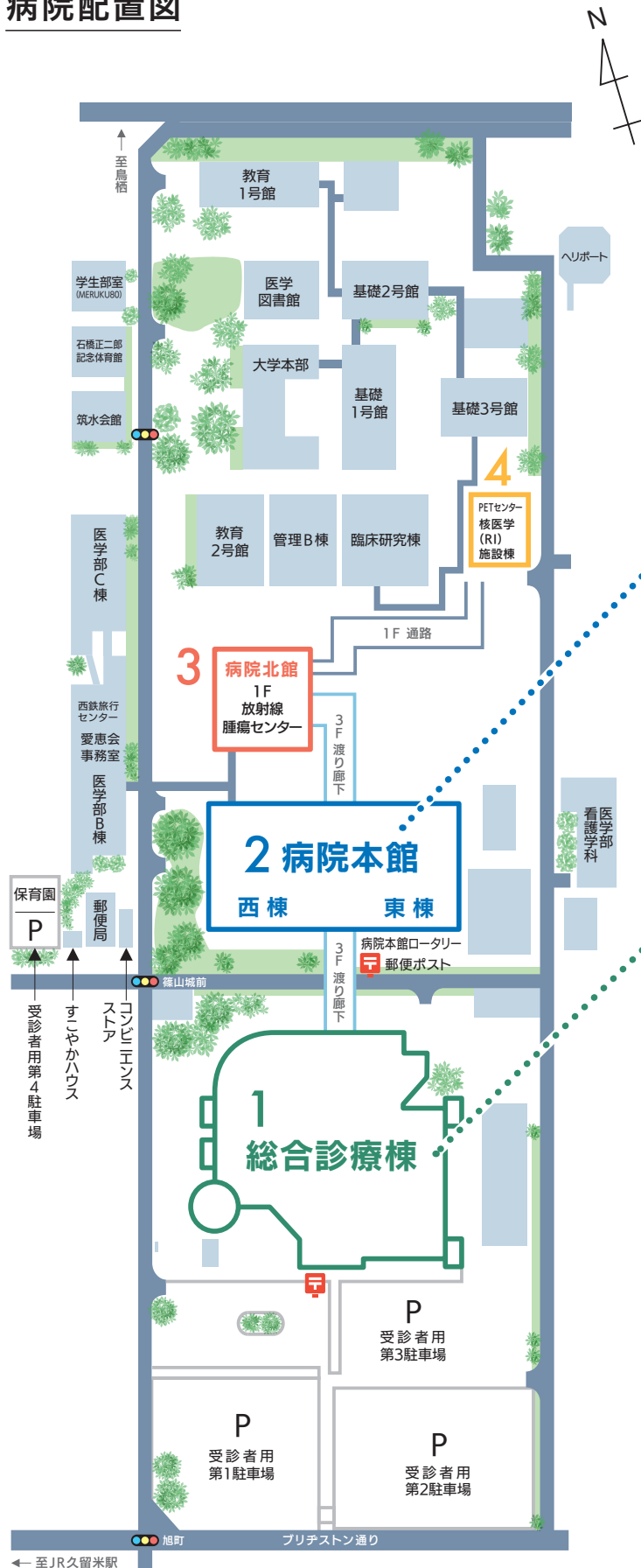
**会場** 総合診療棟1階 ファミリーマート前 医療相談室

**予約** がん相談支援センター



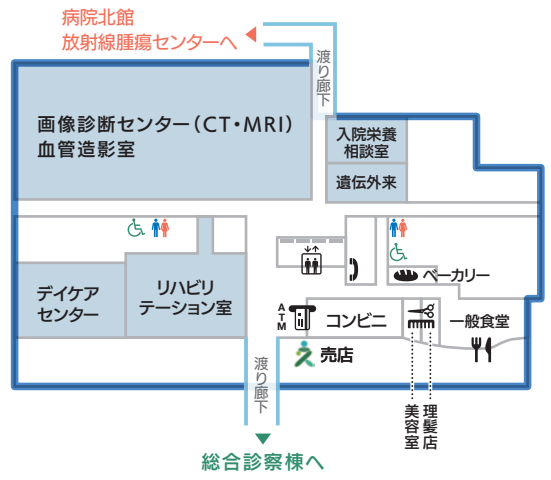


# 病院配置図



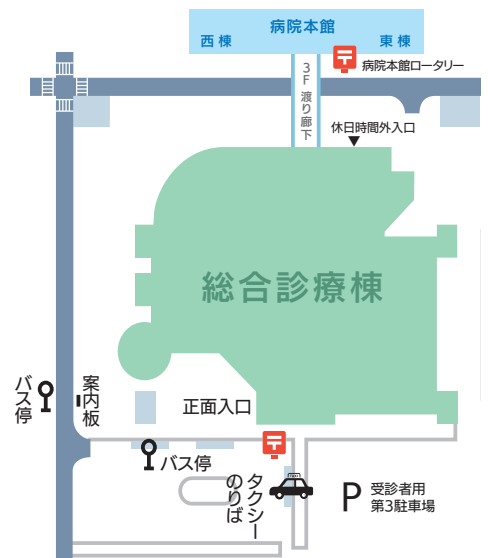
## 本館3F施設案内

● 入院生活のための諸施設



## 総合診療棟

● 入院の手続・受付



### 総合診療棟玄関 開放時間

平日 7:30 ~ 18:00  
 休日 閉鎖

病棟案内図



屋上 ヘリポート

4

- PETセンター
- 核医学(RI)施設棟

14階	病室 1451-1466	病室 1401-1419	
13階	病室 1351-1364	病室 1301-1319	
12階	病室 1251-1265	病室 1201-1216	
11階	病室 1151-1163	病室 1101-1116	
10階	病室 1051-1064	病室 1001-1014	
9階	病室 951-966	病室 901-916	
8階	病室 851-866	病室 801-818	
7階	●サージカルICU	病室 751-764	病室 701-717
6階	●外来部門 ●外来治療センター ●緩和ケアセンター	●総合周産期母子医療センター(新生児部門) ●小児科 ●小児外科 ●各科共用	●小児科 ●小児外科 ●各科共用
5階	病室 501-516	●総合周産期母子医療センター(産科、生殖部門)	●婦人科 ●各科共用
4階	●中央手術部 ●共同カンファレンス ●家族控室		
3階	外来 ●消化器病センター ●肺がんセンター ●超音波診断センター ●肝がんセンター ●整形外科 ●炎症性腸疾患センター ●耳鼻咽喉科・頭頸部外科 ●結石治療センター ●放射線科 ●画像診断センターA・B(胸・腹写) ●肝疾患相談支援センター ●呼吸器病センター	●画像診断センター(CT・MRI) ●血管造影室 ●デイケアセンター ●リハビリテーション室	●一般食堂 ●コンビニ ●理髪・美容 ●ベーカリー ●入院栄養相談室 ●遺伝外来 ●臨床検査部 ●ATM
2階	外来 ●循環器病センター ●内科総合外来 ●泌尿器科・前立腺センター ●高脂血症 ●海外旅行・ワクチン外来 ●産科 ●下肢静脈瘤 ●感染制御科 ●婦人科 ●生活習慣病 ●乳腺外科・一般外科総合外来 ●麻酔科 ●フットケアセンター ●乳がんセンター ●臨床検査部A・B(採血・心電図など) ●総合検診センター(人間ドック) ●精神神経科 ●内分泌代謝内科・糖尿病センター ●脳神経外科 ●脳卒中科	●腎臓センター ●カウンセリングセンター ●心理検査室	●管理部門 病院長室 看護部 管理課 臨床研究センター 医療安全管理部 感染制御部 他 ●会議室
1階	外来 ●小児科 ●眼科 ●認知症医療センター ●小児外科 ●歯科口腔医療センター ●インターネットサービスコーナー ●形成外科・顎顔面外科 ●薬剤部 ●外来栄養相談室 ●口唇・口蓋裂 ●医事課 ●コンビニ ●小耳症センター ●医療連携センター ●コーヒーショップ ●美容外科 ●患者相談窓口 ●ATM ●皮膚科 ●がん相談支援センター	●高度救命救急センター	●栄養部 ●放射線腫瘍センター ●病院学級

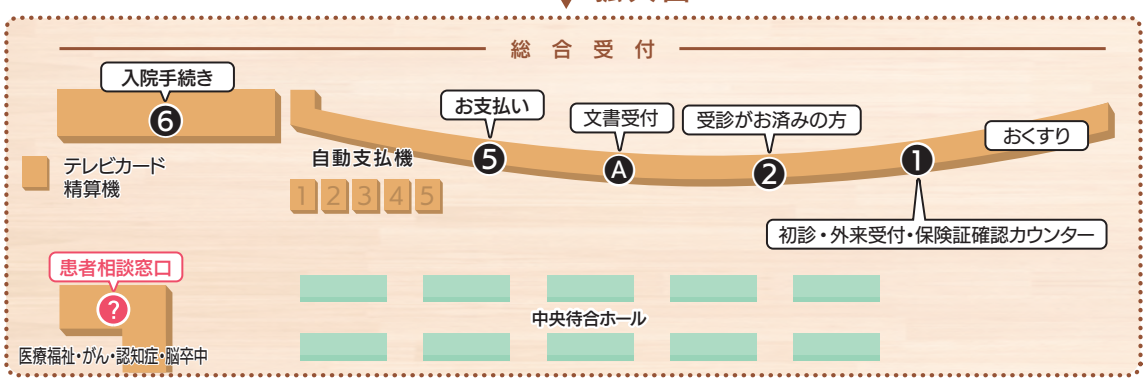
1 総合診療棟

2 病院本館

3 病院北館

# 入院生活のための施設設備案内

## 総合診療棟 1F



### 売店



**ファミリーマート 外来店**  
 [平日] 7:30~18:00  
 [土日祝] 定休日

- 【日用雑貨】療養必需品、日常必需品等  
 【食料品】弁当、パン類、お菓子、飲料水、氷、贈答品等  
 【衣料品】介護用下着(男・女)、下着(男・女)、靴下、トレーナー等  
 【その他】新聞、雑誌、文庫本、切手、医療用品、宅配便等、テレビ用イヤホン、LANケーブル
- ※上記以外の商品も取り扱っておりますので、ご利用の際は店内スタッフへお尋ねください。

### 軽食喫茶



**ドトールコーヒー**  
 コーヒー、ミラノサンド、ケーキ他  
 [平日] 7:30~17:00  
 [土日祝] 定休日

### ベーカリー



**ベーカリー 花時計**  
 [平日] 10:00~15:00  
 [土日祝] 定休日

### ATM



**福岡銀行、筑邦銀行**  
 [平日] 9:00~18:00  
 [土日祝] 休止

※入院中は現金を手元へ置かないようお願いいたします。※上記以外の銀行は、一部カードのみ利用できますが詳細につきましては、事前にお手持ちの金融機関にご確認ください。

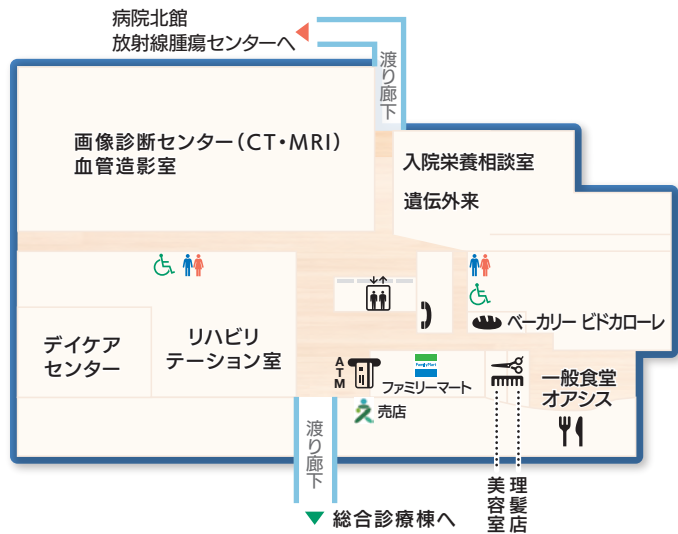
### その他の営業



**インターネットサービスコーナー**  
 サービス内容 インターネット検索・閲覧のみ  
 プリントアウト不可・USBメモリー使用不可・各種媒体使用不可  
 【ご利用可能時間】 8:30~17:00 (平日のみ)  
 【ご利用料金】 20分100円

## 入院生活のための施設設備案内

## 病院本館 3F



## 売店



## ファミリーマート病院店

[平日] 7:00~21:00  
[土日祝] 7:00~21:00

- コピー機 (ファミリーマート内)
- 自動証明写真機 (ファミリーマート前)

- 冷蔵庫ロッカー受付  
ロッカー式の冷蔵庫を病棟に設置しております(一部病棟を除く)。利用料は1日100円です。病院本館3階ファミリーマート内で手続きをお願いします。

久留米大学  
オリジナルグッズ販売店

[平日] 9:30~16:00

## 食堂・ベーカリー



## 一般食堂 オアシス

定食、麺類、丼物 他 ※食堂のオーダーストップ  
[平日] 8:00~16:00 プは、営業終了時間  
[土] 11:00~14:30 の30分前です。  
[日祝] 定休日



## ベーカリー ビドカローレ

[平日] 7:30~16:00  
[土日祝] 定休日

## ATM



## 福岡銀行 ファミリーマート横

[平日] 9:00~18:00  
[土曜日] 9:00~17:00  
[日祝日] 休止

※入院中は現金を手元へ置かないようお願いいたします。

※上記以外の銀行は、一部カードのみ利用できますが詳細につきましては、事前にお手持ちの金融機関にご確認ください。

## その他の営業



## 理髪店 (理容全般)

[平日] 9:00~16:00  
[土曜日] 9:00~15:00 (第2・第4土曜日のみ)  
[日祝日] 定休日



## 美容室 (美容全般)

[平日] 9:00~16:00  
[土日祝] 定休日

医学部  
B・C棟  
周辺

## 医学部C棟1階 クリーニング店

クリーニング全般  
[平日] 8:00~17:00 [土日祝] 定休日



## 医学部B棟2階 西鉄旅行センター

鉄道・航空券、高速バス、旅行チケット取扱い  
[平日] 11:00~14:00 [土日祝] 定休日



## 久留米大学病院前 ゆうちょ銀行(ATM)

[平日] 9:00~17:30 [土] 9:00~12:30 [日祝] 休止

## 医学部B棟2階 愛恵会本部(総務部)

[平日] 8:00~17:00 ☎0942-34-0716(直通) 内線(2940~2942)

※入院中は、「(一財)久留米大学愛恵会」が、売店・食堂等の業務を行っておりますので、どなたでもご利用できます。

# インターネット接続サービスご利用の手引き

利用できる時間帯 | 6:00~22:00

## ① 利用上の制限事項

インターネット利用を秩序あるものとするため、次の**利用上の制限**があります。

- ① ファイル交換ソフトウェア等による動画コンテンツの送受信
- ② 悪意のあるサイト、不法なサイト、性的なサイトなどへの接続
- ③ 通常利用を越える不特定多数・多量な通信を行うような利用
- ④ 患者持込みパソコン同士の相互通信
- ⑤ 他の利用者に支障を来すような利用
- ⑥ サービス時間外の利用
- ⑦ 利用できるサービスは**HTTP (TCP 80番ポート)、HTTPS (TCP 443番ポート) を使用するもののみ**です。それ以外のポートで通信するサービスは利用できません。したがって、SMTP・POP・IMAPで通信する**Microsoft Outlook、Thunderbirdなどメーラーソフトを用いたメール送受信や、ネットワークゲーム等も利用できません。**



- ※ 最低でも過去3ヶ月分の利用記録(ログ)を保存します。有事の際はさらに長い期間ログを保存し、問題解決のための解析対象とすることがあります。
- ※ **端末・LANケーブル・ソフトウェア等の貸し出しは行っておりませんので、患者さんご自身で準備してください。** 端末等の盗難・紛失・破損等について当院は一切その責任を負いません。ご自身で管理してください。

## 有線LAN



差額室料負担の部屋では、患者さんご自身のパソコンを有線LANに接続してインターネットにアクセスすることができます。無線LANに比べ通信速度が高速で安定しています。

**利用できる場所** 差額室料負担の部屋、東棟13階病棟全室

**準備するもの** LANケーブル(カテゴリ5以上) ※売店で販売中(金額は500円程度)

**接続方法** [1床室] 床頭台の情報コンセント  
[2~4床室] 「○○-AN-数字」といったラベルが貼られた壁面の情報コンセント(下段)(○○にはSS, BW, BEといった文字列が入ります。)  
上記の情報コンセントとパソコンをLANケーブルで接続してください。

**利用方法**

- ① WWWブラウザを起動すると、ネットワーク利用規約同意画面が表示されます。規約同意画面が表示されないときは[<http://192.168.83.254:81/>]にアクセスしてください。
- ② 『ネットワーク利用規約』を熟読の上、内容について同意する場合、『接続開始』のボタンを押してください。インターネット接続サービスが開始されます。

## 無線LAN



無線LANによるインターネット接続サービスもご利用いただけます。本サービスの利用規約に同意していただくことでサービスの利用が可能となります。無線LAN接続開始時に利用規約が表示されますので熟読ください。なお、院内を歩行しながらの携帯端末等の利用はご遠慮ください。

- 利用方法**
- ①病棟内に貼り出しているポスターで、**SSIDとパスワード**をご確認ください。
  - ②無線LAN端末の無線設定画面で、SSIDを選択し、パスワードを入力してください。
  - ③ブラウザを起動し利用規約が表示されたら、**利用規約に同意**し、接続開始ボタンをクリック(タップ)してください。  
**※利用規約に同意いただけない場合はサービスをご利用いただけません。**
  - ④インターネットに接続できたら、久留米大学病院のトップページが表示されます。  
あとは好きなサイトをご覧ください。

※IPアドレスやDNSサーバなどのネットワーク設定は不要です。もし固定でIPアドレス等を設定されている場合は、DHCPの設定にしてください。

※ライセンス数の都合上、利用者が多数の場合、無線LANに接続できなくなります。

※詳細は<http://www.hosp.kurume-u.ac.jp/patient/wifi/> をご覧ください。



## 補足情報

## ① 患者さん持込みパソコンの設定

本手引に従いご利用ください。PC等の設定やトラブルなどには、当院は対応できません。原則利用者ご本人の責任において当サービスをご利用ください。

## ② 有線LAN利用時にLANケーブルをご自身のパソコンと接続しても繋がらない場合

当院以外の場所で使用するためのネットワーク設定が施された状態でも、使用できるようになっておりますが、稀にネットワークに繋がらないケースもあります。その際は、**ネットワーク設定を「IPアドレスを自動的に取得する」かつ、「DNSサーバのアドレスを自動的に取得する(DHCP)」**にしてください。

## ③ 急にインターネットが使用できなくなった場合

- **22:00以降**は、利用時間外となるため、利用できません。
- **【利用上の制限事項】**に該当するソフトウェアを使用している場合は、**そのソフトウェアの使用を停止**し、利用できるようになるまで5分程度お待ちください。
- **一度に多量のアクセスを行うと利用に制限がかかることがあります。**この場合も利用できるようになるまでしばらくお待ちください。

# 入院申込書（兼入院誓約書）

ID番号

A

久留米大学病院長 様

この度、久留米大学病院において入院加療を行うことを申し込みます。入院後は、療養に専念し、久留米大学病院の療養上の規則を守り医師・看護師の指示に従います。また、「入院案内」記載の入院に関する諸事項を承知し、特に下記事項について貴院に迷惑をかけないことを誓約いたします。

## 記

- 施設内の居室や設備・器具は、本来の用法に従って利用します。故意又は過失により、貴院に損額が生じた場合は、損額賠償の責任を負います。
- 全ての患者さんが等しく適切な医療を受けるために、他の患者さんや病院職員に迷惑となる行為はいたしません。  
また、病院敷地内での喫煙・飲酒はしないことを約束いたします。

入院患者					
氏名	Ⓜ	性別	男・女	生年月日	年 月 日( 歳)
住所					
電話(自宅)	電話(携帯)				

申込者（※代理で記入された場合は、記載ください）					
氏名	Ⓜ	性別	男・女	生年月日	年 月 日( 歳)
				患者との続柄	
住所					
電話(自宅)	電話(携帯)				

注1) 入院患者が未成年者等の場合は、その保護者(扶養義務者)も申込者欄に署名捺印ください。

◎本書に記載ある個人情報につきましては、当院の個人情報保護規定に基づき対応させていただきます。

入院日： 年 月 日

## 室料差額入院料支払同意書

B

入院治療を受けるにあたり、〔 1人・2人・4人 〕部屋 号室を希望します。  
については、「差額室料・入院保証金及び差額室設置備品等一覧表(P20~21)」を確認の上、  
健康保険給付外の室料差額入院料は自己負担として、1 暦日 円支払う  
ことに同意します。差額料金は、1 暦日の料金です。(2泊すれば3日分の料金です。)

年 月 日

患者氏名 \_\_\_\_\_ Ⓜ

申込者氏名 \_\_\_\_\_ Ⓜ

(※代理で記入された場合は、記載ください。)

久留米大学病院





ID

## 支払誓約書

保険証提示

示

未

国・社・後・限

( )

C

久留米大学病院長 様

科入院

下記の患者が久留米大学病院における今回の入院加療で入院診療費等諸料金の支払いを滞納した場合、  
連帯保証人は、入院日から退院日までの間1ヵ月当り15万円を限度として、当該債務を履行することを誓約します

記

## 入院患者

フリガナ

氏名

⑥

男・女

年

月

日生

才

〒 ( )

住所

自宅

TEL

( )

-

携

帯 ( )

-

勤務先会社名

勤務先

TEL

( )

-

## 身元引受人・連帯保証人1〔身近なご家族、ご親族の中から支払い能力のある方をご記入ください〕

フリガナ

氏名

⑥

男・女

年

月

日生

〒 ( )

住所

患者さんとの関係

自宅

TEL

( )

-

携

帯 ( )

-

勤務先会社名

勤務先

TEL

( )

-

## 連帯保証人2〔身元引受人と別世帯（住所が異なる方）で、支払い能力がある方をご記入ください。注意2参照〕

フリガナ

氏名

⑥

男・女

年

月

日生

〒 ( )

住所

患者さんとの関係

自宅

TEL

( )

-

携

帯 ( )

-

勤務先会社名

勤務先

TEL

( )

-

入院

年

月

日

- 注意
1. 誓約書は、身元引受人及び連帯保証人を記入押印のうえ、入院手続き⑥番カウンターへ提出してください。
  2. 連帯保証人は、ご本人が記入してください。（代筆不可）
  3. 連帯保証人が記入できない場合は、保証金をお預かりいたします。（P⑳～㉑を参照）
  4. 誓約書、保証金等については、入院手続き⑥番カウンターにお尋ねください。
  5. 身元引受人は、患者本人の身上に関し必要あるときは一切を引き受けていただきます。
  6. 入院診療費等諸料金が1ヵ月当り15万円を超えた場合は、改めて退院までの入院費用概算を算定の上、患者による支払い滞納時の支払い誓約についてご相談することがあります。
  7. 本支払誓約書は、署名、捺印された原書をご提出ください。

◎本書に記載ある個人情報につきましては、当院の個人情報保護規程に基づき対応させていただきます。

# 入院手続き必需品確認表

☆ご提示先:総合診療棟1階入院手続き⑥番カウンター

## 1. 健康保険証等

健康保険証または後期高齢者医療被保険者証

限度額適用認定証等(高額療養費、食事減額等)

申請先:国民健康保険 → 市区役所、町村役場

全国健康保険協会 → 事業所管轄協会けんぽ

健康保険組合 → 各事業所担当窓口

上記以外 → 保険証の発行機関  
(保険証に記載されています)

( 乳幼児医療証  
障害者医療証   
ひとり親家庭等医療証

申請先:市区役所、町村役場

各種医療証(券・手帳)

各種証明書

上記は患者さんの病院におかかりになる事由によっては不要なものも記載しております。  
該当する健康保険証等があれば、持参物チェック欄としてお使いください。

2. 診察券

3. 本紙(入院案内)

入院申込書(兼入院誓約書)(とじ込みA)

室料差額入院料支払同意書(とじ込みB)

支払誓約書(とじ込みC)

入院保証金(不要な方もあります)

あなたの健康記録(とじ込みD)

4. 印鑑(シャチハタ不可)

**入院手続きの時は上記のものを必ずお持ちください。**

なお、詳細はP③～⑥をご覧ください。

## あなたの健康記録

入院生活をスムーズにお過ごしいただくために、お一人お一人の  
情報を知り看護の参考にさせていただきます。表裏に質問があります。

**入院前に記入し、入退院患者支援センター又は病棟の看護師にお渡しください。**

1. 入院される方      お名前 ( \_\_\_\_\_ )      ご職業 ( \_\_\_\_\_ )

2. 入院中の緊急連絡先      \*勤務先や携帯電話等の連絡がつく番号をご記入ください。

	お名前	続柄	電話番号 (昼)	電話番号 (夜)
第1連絡先				
第2連絡先				

3. かかりつけの病院・クリニック・歯科をご記入ください。

病院・クリニック・歯科名	診療科名

4. 現在の症状について

\*いつ頃からどんな症状がありましたか。又はどのような異常を指摘されましたか。

5. 病気や今回の入院目的について、医師からどのように説明を受けましたか。

6. 今までにかかった病気をご記入ください。

(高血圧, 糖尿病, 心臓病, 不整脈, ペースメーカー, 肺呼吸器系, 喘息, 脳梗塞・脳出血, 癌, 肝臓病, 腎臓病,  
前立腺肥大, 白内障・緑内障, リウマチ, 甲状腺疾患, パーキンソン病, 筋疾患, 精神疾患など)

年 齢	病 気	治 療	受診医療機関

7. 今までに食べ物や薬・ゴム製品・金属などで、発疹・発赤・

かゆみや息苦しさなどのアレルギー症状が出たことがありますか。      いいえ      はい

「はい」と答えた方は何によるものでしたか。

薬 剤 名	
造 影 剤 名	
食 品 名	
ゴ ム 製 品	
金 属	

8. 皮膚がかぶれやすいものはありますか。

いいえ      はい

「はい」と答えた方は何によるものでしたか。----- アルコール綿      絆創膏      シップ

消毒薬      その他 ( \_\_\_\_\_ )

9. ドナーカードをお持ちですか。

いいえ      はい

10. タバコを吸いますか。 いいえ 今は吸っていない  
吸っている  
「吸ったことがある方」 ..... 期間 ( ) 才 ~ ( ) 才  
量 ( 本 / 日 )
11. お酒を飲みますか。 いいえ 時々飲む よく飲む  
「飲まれる方」 ..... 種類 ( )  
量 ( / 日 )
12. 入れ歯や外せるインプラントはありますか。 いいえ はい  
「はい」と答えた方 ..... 部分 ( 上 下 ) 総 ( 上 下 )
13. 排便の回数は ( 日に 回 )  
便秘をされる方 対処方法はなんですか。 ..... ( 薬剤名など )
14. 排尿の回数は ( 1日に 回 )  
夜間睡眠中の排尿回数は ( 回 )
15. 夜はよく眠れますか。 はい いいえ  
「いいえ」と答えた方 ..... ( 薬剤名など )
16. 聴力に関する問題がありますか。 いいえ はい  
「はい」と答えた方 ..... 症 状 ( 難聴 耳鳴り その他 )  
部 位 ( 両方 右 左 )  
補聴器 ( 両方 右 左 )
17. 視力に関する問題がありますか。 いいえ はい  
「はい」と答えた方 ..... 症 状 ( 視力低下 視野異常 その他 )  
部 位 ( 両方 右 左 )  
補助具 ( 眼鏡 コンタクトレンズ )
18. しびれや感覚のない部位はありますか。 いいえ はい  
「はい」と答えた方 ..... 部位 ( )
19. 動かしにくい部位はありますか。 いいえ はい  
「はい」と答えた方 ..... 部位 ( )
20. 日常生活で困ることがありますか。 いいえ はい  
困っている項目は何ですか ..... 食事 歯磨き 着替え トイレ  
入浴 歩行 階段 物忘れ  
内服薬や点眼薬の管理 その他
21. 介護認定を受けていますか。 いいえ 申請中 はい  
「はい」と答えた方 ..... 要介護度 ( )  
ケアマネージャー氏名 ( )  
事業所名 ( )
22. 訪問看護サービスを利用していますか。 いいえ はい  
「はい」と答えた方 ..... 事業所名 ( )
23. 知的障害・精神障害・身体障害に関わる  
障害福祉サービスを利用していますか。 いいえ はい  
「はい」と答えた方 ..... 障害者相談員氏名 ( )  
事業所名 ( )
24. 病気を治療していく中で、頼りになる方はどなたですか。 (お名前 続柄 )
25. 入院に際し、心配なことはありますか。 いいえ はい  
「はい」と答えた方 ..... 病気のこと 家族のこと 経済的なこと  
ご自分(家族)の仕事のこと その他

ありがとうございました。

# お問合せ先

## 入院日及び入院待ちについて

直通 **0942-××-××××**

午前中は外来診療時間のため、十分な対応ができない場合がありますので、**お問合せは必ず午後**にお願いします。

外来受診科	電話番号
脳神経外科	31-7617
産科	31-7710
婦人科	31-7620
耳鼻咽喉科・頭頸部外科	31-7622
眼科	31-7621
小児科	31-7614
小児外科	31-7614
皮膚科	31-7618
泌尿器科	31-7619
精神神経科	31-7613
整形外科	31-7615
麻酔科	31-7624

外来受診科	電話番号
歯科口腔医療センター	31-7623
形成外科・顎顔面外科	31-7616
内科総合外来	31-7611
内分泌代謝内科・糖尿病センター	31-7611
放射線科	31-7627
乳腺外科・一般外科総合外来	31-7612
消化器病センター	31-7627
循環器病センター	31-7628
呼吸器病センター	31-7629
睡眠医療外来(火曜のみ)	31-7905
肝がんセンター	31-7930

## 入院費用のお問合せ

久留米大学病院	代表	(0942)35-3311
医事課(入院)	直通	(0942)31-7604
医事課(会計)	直通	(0942)31-7605

**受付可能時間** | 平日 8:30~17:00

## その他のお問合せ

久留米大学病院 代表 (0942)35-3311

不安な点がありましたら  
お問合せください



### 広告欄

※広告主及び広告内容等については、当院が推奨するものではありません。 ※内容については、直接広告主へお問合せください。

内閣府認証NPO法人日本福祉タクシー協会会員  
ホームヘルパー2級

**福祉タクシー**

代表 川原 治志

〒840-1102 佐賀県三養基郡みやき町天建寺1479-3  
営業所: 〒830-0052 福岡県久留米市上津町2228-1427  
国土交通省九州運輸局許可 九運旅二 第399号

**TEL:0942-96-3828 携帯:090-3605-0127**

久留米広域消防本部認定 民間救急**あかり24**

〒830-0073 久留米市大善寺町宮本342-23  
TEL: 0942-27-8247 FAX: 0942-27-8246

「自分らしく生きる」に寄り添う。 お気軽にご相談ください

**Life** 0942-65-7733

ライフ訪問看護リハビリステーション  
久留米市梅満町 1120-27 (24時間対応)

